



2026年5月22日

各 位

会 社 名 n m s ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 樋口 晋平
(コード：2162 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員CSO コーポレート本部長 山田 瞬
(TEL：03-5333-1711 (代表))

連結子会社における構造改革の実施及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、本日開催の当社取締役会において、当社の連結子会社である株式会社TKRの海外子会社において構造改革を実施することを決定し、これに伴い、2027年3月期第1四半期連結決算において特別損失を計上する見込みとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 構造改革実施の背景

当社グループのEMS事業において、株式会社TKRの海外子会社であるTKR de México S.A. de C.V. (以下、「TKRメキシコ」といいます。)は、メキシコにおいて電子機器の製造受託事業を展開しております。

今般、TKRメキシコにおける特定の顧客との取引終了を踏まえ、収益体質の改善を図るため、組織体制及び人員数の適正化を実施することといたしました。

2. 構造改革実施の概要

TKRメキシコにおいて、約90名の人員削減を実施する予定です。本施策は、現地の労働法、規則及び規制に従って進めております。

3. 今後の見通し

本施策の実施に伴い発生する退職関連費用につきましては、2027年3月期第1四半期連結決算において、特別損失として約218百万円を計上する見込みです。

なお、本件による2027年3月期連結業績予想への影響につきましては、本件に伴う特別損失の計上見込み及び構造改革による固定費削減効果等を踏まえて精査した結果、現時点において業績予想の修正は行わないことといたしました。今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上